中部様式

令和4年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価 (及び地域公共交通計画の評価結果) 概要(全体)

# 勝山市地域公共交通活性化協議会 (勝山市)

平成23年 6月27日 設置

令和 4年 3月 3日 勝山市地域公共交通計画策定

(計画期間:令和4年4月~令和8年3月)

令和 3年 6月 4日 フィーダー系統 確保維持計画策定等

令和 4年 1月16日 令和4年度評価結果送付

#### 1. 【Plan】協議会等が目指す地域公共交通の姿

#### 【勝山市の概要】

・人 口: 22,150人 (県内17市町中9位)

・世帯数:7,524世帯(県内17市町中9位)

・高齢化率:37.5% (県内17市町中3位)

・面 積: 253.88km (県内17市町中 4位)

・鉄 道:えちぜん鉄道 勝山永平寺線

・広域路線:京福バス 勝山大野線

・フィーダー: コミュニティバス(10路線)

内 国庫補助対象路線(2路線)

北郷予約便、平泉寺・猪野瀬予約便

観光路線:恐竜博物館直通便、

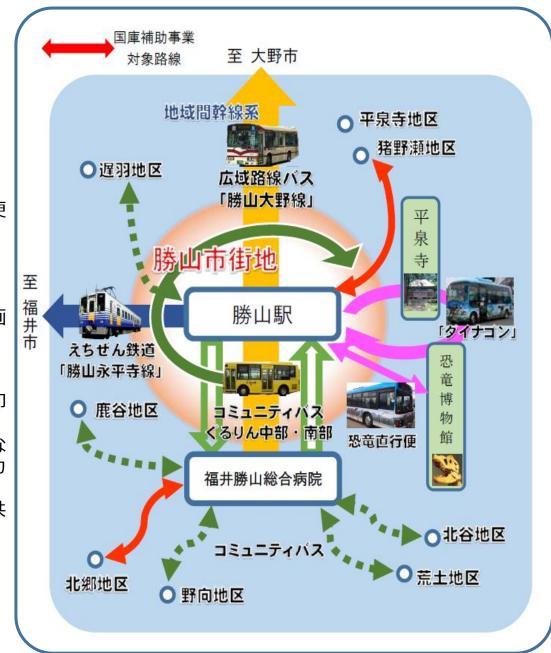
(2路線) 市内観光バス「ダイナゴン」

#### 【計画の基本方針】

- ①えちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画 (えちぜん鉄道交通圏地域公共交通計画)
- ③勝山市地域公共交通計画
- ・基本方針
  - ①クルマに過度に依存した交通状況から脱却 し公共交通の利用拡大

(移動の利便性が高く、クルマに頼り過ぎな なくても暮らしやすい、周遊性の高い魅力 ある広域観光のまちづくり)

- ②誰もが利用しやすい、利用したくなる公共 交通ネットワークづくり (定量的な目標はCheckに記載)
- •期間
  - ①平成23年度から令和3年度 (令和4年度から令和8年度)
  - ③令和4年度から令和8年度



## 高齢者等バス・タクシー利用券を配布

- ■対象 満60歳以上の方、妊産婦、障がい者手帳等を お持ちの方
- ■目的 市内の高齢者等の外出の機会の確保 新型コロナワクチン接種会場までの移動支援 公共交通機関の利用促進
- ■内容 令和3年度に実施した利用券配布事業を令和4 年度も実施。

対象年齢を64歳から60歳以上に引き下げ、市内バス、タクシーの利用券4,000円分を配付。



奥越明成高校 の 生徒さん対象

# 京福バス勝山大野線のバス通学費を補助します。

勝山市では、県立奥越明成高等学校に進学し、通学にバスを利用する生徒さんの負担を軽減 オストル、バス通学票(通学学用数またけ回数数)を連出します。

対象となる方
勝山市内に居住し、福井県立奥越明成高等
学校に通学している方
対象となるバス通学費
<ul><li>通学定期券</li><li>回数券</li></ul>
※自宅最寄りの停留所 ~ 大野警察署 区間に限ります
補助金の額
パス利用区間の通学空間業または同物業の

定価の 10 パーセント (10 円未満の端数は切上

補助金の申請方法

・京福バス㈱大野販売所(カーダイコー II 内) で通学定期券または回数券を購入する際に 季年はを提出してください。

安住状を提出しくくたさい。 (委任状は高校または大野販売所窓口にござい

・通学定期券または回数券の定価から補助 金額を差し引いた価格で購入していただけま す。 ※学生証を持参してください

【参考】通学定期券の金額(10%補助ありの金額)											
<1か月定期、3か月定期、6か月定期の例> (単e)											
		学定期券の額 0%補助あり】	福井勝山総合病院	サンプラザ前 尊光寺前	勝山駅前	NTT勝山前 立石交差点 南校前	毛屋北市	猎野口	大渡		
ľ	大野警察	1 か月定期	11,610	11,610	12,690	10,800	8,640	7,020	5,940		
		3か月定期	33,090	33,090	36,170	30,780	24,620	20,000	16,920		
		(1か月あたり)	(11,030)	(11,030)	(12,057)	(10,260)	(8,207)	(6,667)	(5,640)		
		6か月定期	62,690	62,690	68,520	58,320	46,650	37,900	32,070		
	看	(1か月あたり)	(10,449)	(10,449)	(11,420)	(9,720)	(7,775)	(6,317)	(5,345)		

高校生及び保護者にバス乗換案内と補助制度を案内 京福バス勝山大野線のOD調査を実施

- ■隣接する大野市にある高校へ入学する生徒及び保護者を対象に
- ・コミュニティバスと大野市へ向かう京福バスとの乗換
- ・定期券の具体的な購入金額やその補助制度

について入学説明会にてチラシを配り案内した。

■京福バスのOD調査を行い、バスの利用人数やその目的、乗降状況について把握した。

この調査は年2日間の乗降について5年間継続して実施している。

調査した便では、平日は利用者の約8割が高校生であり、通学に必要なバスであることを確認できた。

また、休日の日中では観光客の利用が多く、広域観光を目的とした移動手段にもなっている。

# 北郷予約便のダイヤ改正(R3.11.1~)

これまで1便2便では通過していた堀名口バス停について、地元住民の方からの要望を 受けて、停車するようにダイヤを改正。朝の時間帯も利用できるようにした。

# 勝山市地域公共交通計画策定に向けた市民アンケートの実施

目 的 市民の日常生活における移動や公共交通利用の状況、コミュニティバスの満足度、公的資金の投入に関する意見について市民の意向を把握する。

調査対象 13歳以上の市民3,000人

調査結果 回収率 40.8% (内 65歳以上が46%)

結果概要 (数値は速報値)

項目	結果
外出行動	・目的に関わらず利用交通手段は、自家用車が中心。 ・通勤・通学における移動の不便さを感じている人が比較的多かった。
利用状況	・コミュニティバスを「利用していない」と回答した人は9割以上。 ・主な利用目的は、「通院」40%、「その他私用」44%
満足度	・「満足/やや満足」の合計値⇒17.6%・・・えちぜん鉄道、タクシーと比較し低い ・「やや不満/不満」の内容⇒「始発時間・終発時間」34.2%、「運行本数」51.8%
バスの運営	・「高齢者や中高生等の交通手段として必要な交通手段なので、必要な経費を投入すべき」が62% ・車両のサイズや運行時間帯・本数を見直して欲しいという「効率化」についての意見あり

# 3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

勝山市地域公共交通計画の定量的な目標及び効果(R4.4-R5.3)

				達成状況			
計画目標・評価	計画目標・評価指標・目標値		2年目	3年目	4年目	5年目	考察
1市民の日常 生活を支える 利用しやすい 公共交通の実	えちぜん鉄道市 内 5 駅の利用者 数 180,000人	106,014人 ※R4.11時点					
現	コミュニティバ スの利用者数 80,000人	41,914人 ※R4.12時点					
2まちづくり や観光と連携 した勝山の活 カ・魅力を高	公共交通カバー 率 97.3%以上	97.3% ※R4.12時点					次ページ状況
める公共交通の実現	転出者数 500人以下	356人 ※R4.12時 点					考察に記載
3多様な主体 がともに考え、 次世代へつな いでいく持続 可能な公共交	コミュニティバ スの収支率 10.0%	5.63% ※R4.12時点					
通の実現	公共交通への公 的資金投入額 14,000円/世帯 以下	18,900円 ※予算/世帯 の見込額					

#### 3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

■地域公共交通計画確保維持改善事業の定量的な目標及び効果(R3.10-R4.9)★は国庫補助事業

年間利用者数	目標値	実績値	目標との比較	評価	前年度
★北郷予約便	4,300人	4,912人	612人	$\bigcirc$	4,297人
★平泉寺・猪野瀬予約便	6,150人	3,271人	-2,879人	$\triangle$	3,013人

■勝山市の公共交通網全体の定量的な状況(R3.10-R4.9)

利用人数(人)	R3.10-R4.9	R2.10-R3.9	R1.10-R2.9	前年度比較
えちぜん鉄道勝山永平寺線	1,186,791	1,077,697	1,079,798	109,094
京福バス勝山大野線	46,411	38,761	36,278	7,650
コミュニティバス10路線	52,998	43,703	51,710	9,295
恐竜博物館直通便	40,407	18,279	22,516	22,128
市内観光バス	1,622	951	709	671

#### ■状況考察

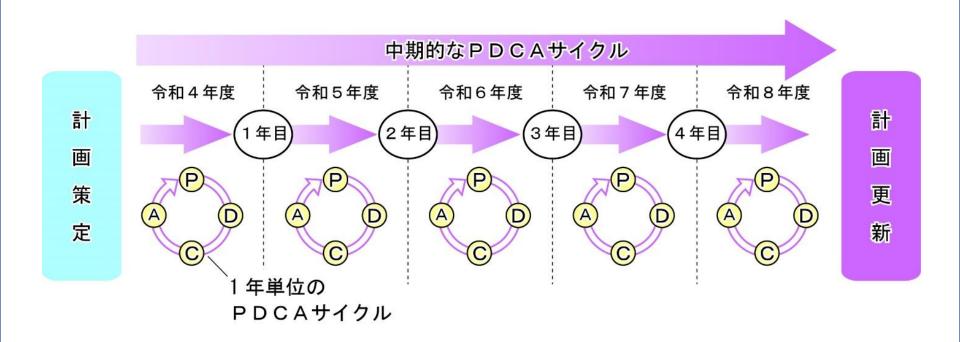
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いているが、各公共交通機関の利用者は回復傾向にある。内訳としては日常的な利用は戻りつつあり、主に観光等の利用が回復傾向にあるものの未だコロナ以前と比べると低い水準にある。昨年度は恐竜博物館が夏季に閉館されたことに伴い、恐竜博物館直通便や博物館を回るコミュニティバスの利用人数が減少したが、今年度は直通便の利用等が大きく増加した。市内観光バスも同様に利用人数は増加した。
- ・国庫補助対象の2路線ともに通学利用が多い便であり、北郷予約便は目標値を上回ることができたが、平泉寺線は観光や福祉施設への利用客が回復せず、前年度より増加しているものの、コロナ以前の水準に近い目標値からは大きく下回った。

勝山市地域公共交通計画

目標(評価指標)	現在の到達点	今後の方針
1市民の日常生活を支える利用しやすい公共交通の実現	利用者数は現時点で目標値に達していないが増加傾向にある。市内2地区でコミュニティバスのフルデマンド運行を開始する。	各公共交通の運行や利用助 成等を継続しながら、コ ミュニティバスの再編、ダ イヤや待合環境の改善等を 実施していく。
2まちづくりや観光と連携した勝山の活力・魅力を高める公共交通の実現	市内2地区でフルデマンド 運行を1月25日から開始す ることに伴い該当地区での バス停を新設。 転出者数は令和2年度以降 ほぼ横ばいとなっている。	バスの再編や停留所の見直 し、通勤通学における公共 交通の利便性向上、観光・ 宿泊施設等と公共交通の連 携を図る。
3多様な主体がともに考え、 次世代へつないでいく持続 可能な公共交通の実現	コロナの影響等により収支 率は悪化、公的資金投入額 は増額となっている。	利用促進や効率的な運行携帯の検討により、財政負担の軽減を図る。

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前回	幹線系統勝山大野線の輸送量が減少傾向 にあることから、現状や問題意識を関係 者等と共有するとともに、利用促進や系 統維持に向け、連携して取組を実施する こと。	高齢者運転免許自主返納事業と連携し京福バスの運賃を無料とする事業を令和2年4月より継続して実施。令和3年度に引き続きバス・タクシー利用券配布事業を実施。高齢者や妊産婦、障がい者の方を対象に利用券を配布し、ワクチン接種や通院、買い物等に公共交通を利用してもらう取組を実施。県と連携し、路線バスの燃料高騰支援を実施。	関係者等と協議しながら、現在の運行 系統を維持していく。 バス通学費支援等の利用促進を通して、 学生のバス通学を促進する。
	勝山と大野の観光地を結ぶバスの試験運行結果について、利用状況の検証をし、 今後の取組に反映すること。	利用状況については、定期的に観光部署 と情報共有をし、打ち合わせ等を実施。	今後の交通施策実施の際には、十分参 考とする。
	幹線系統勝山大野線(京福バス)の輸送 量が減少傾向にあることから、隣接市と もに連携し積極的な対策推進や利用周知 が必要	コミュニティバス及び京福バスの市内乗降者運賃を無料とする補助券を地域の公民館にも配置し、高齢者が受け取りやすくしている。高校の入学にあわせて乗り継ぎや定期券補助制度の説明を行う。	利用者に自宅から外出先までの「マイ時刻表」を作成し、乗り継ぎに不安のある方に提示する。 勝山と大野の観光地を結ぶ試行運行を令和4年度実施予定。
前々回	利用促進策などの効果検証や分析を行い、 適宜見直しを行うとともに、効果が高い と見込まれる取組について積極的に進め 利用増につなげる	バス・タクシー利用券を高齢者や妊産婦 等に配布し、新型コロナウイルスワクチ ン接種や通院、買い物等の外出に公共交 通の利用してもらう取組を実施。	
	協議会の開催方式について意見の出しや すい開催方式について検討	対面開催を案内した後に新型コロナウイルス感染症が拡大となり、急きょ書面開催となったが、感染症が縮小後は、対面開催ができた。会場の換気や席ごとに仕切りを設けるなど、感染対策を行った。	感染拡大時にはオンラインでの開催に 対応できる準備をしておく。

※前回:令和4年2月17,18,21日(送付のみ)、前々回:令和3年2月16日



#### 【協議会の実施状況】

- ○令和4年度第1回 令和4年6月29日(水) 主な議題:令和3年度実績報告、令和5年度確保維持改善計画
- ○令和4年度第2回 令和4年12月8日(木)

主な議題:コミュニティバスのフルデマンド化、令和5年度確保維持改善計

画の変更、令和4年度確保維持改善計画の自己評価

- ○龍谷地区バス説明会 令和4年12月25日(日)
- ○薬師神谷地区バス説明会 令和4年12月27日(火)
- ○新町・志比原地区バス説明会 令和5年1月8日(日)
- ○竹林・西妙金島・下森川・伊地知・上野・北野津又地区バス説明回 令和5年1月15日(日)

#### 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 4年12月 8日

協議会名: 勝山市生活交通地域協議会

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持事業 地域内フィーダー系統

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況		④事業実施の適切性		⑤目標·効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
【補助対象となる事業者 名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備 内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業に おいて、車両減価償却費等及び公有民営方式車 両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている 場合、離島航路に係る確保維持事業において離 島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。) を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】		【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A·B·C評価	【計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、 目標ごとに記載。目標・効果が 達成できなかった場合には、理 由等を分析の上記載】	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
	北郷予約便 勝山駅前~福井勝山総合 病院~坂東島	・幹線系統勝山大野線の輸送量が減少傾向にあることから、現状や問題をとせらいる。現状や問題をとせらいる。現状や問題をとせらいで、連携して取組を実施するともに向い、連携して取組を実施すること。 →高齢者運転免許自主返納事業と連携し京事にスの運賃を無料とする事にスの運賃を無料とする事にできずる。一个和3年度に引き続きが、ス・タクシー利用券配産場に利用や好象に利用で対象に利用である。	В	新型コロナウイルス感染拡大の 影響が続き、利用者数は低下し たが、計画どおり事業は適切に 実施できている。	Α	輸送量: 利用者数は4,912人となり、目標値である4,300人を超えることができた。また昨年度より615人増加した。	目標値は達成したが、未だ以前の水準には達していないため、利用しやすい公共交通を目指した取組を実施する。地域公共交通計画策定の際に実施したアンケートでは運行便数に不満を感じている割合が半数を越えていたことから、通勤通学利用の多い朝夕の便を除き、日中の時間帯のデマンド化を実施する。
大福交通(有)	平泉寺·猪野瀬予約便 勝山駅前~猪野瀬地区~ 平泉寺地区~小矢谷	券を配布し、ワクチン接種や通院、買い物等に公共交通を利用してもらう取組を実施。 ・県と連携し、路線バスの燃料を護を実施。 ・勝山と大野の観光地を結ぶバスの試験運行結果でして、利用状況の検証をして、利用状況の検すること。 ・利用状況については、大野的に観光部をは、大きの利用状況については、大きの利用状況については、大きのでは、大きのでは、大きので、大きのでは、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので	В	新型コロナウイルス感染拡大の 影響が続き、利用者数は低下し たが、計画どおり事業は適切に 実施できている。	В	輸送量:利用者数は3,271人となり、目標値である6,150人を大きく下回った。昨年度より258人増加した。 新型コロナウイルス感染症の影響が続き、観光客や福祉施設の利用者の減少による。	利用者については回復傾向が見られるが、未だ新型コロナウイルス感染症の影響により減少が続いており、以前の水準にまでは回復していない。地域公共交通計画策定の際に実施したアンケートでは運行便数に不満を感じている割合が半数を越えていたことから、通勤通学利用の多い朝夕の便を除き、日中の時間帯のデマンド化を実施する。

### 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 4年12月 8日

協議会名:	勝山市生活交通地域協議会
評価対象事業名:	地域交通確保維持事業 地域内フィーダー系統
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	令和4年3月に策定した勝山市地域公共交通計画では、基本方針として「誰もが利用しやすい、利用したくなる公共交通ネットワークづくり」を掲げており、公共交通を利用したい人が利用したい時に気軽に安心して利用できるように、また、クルマに頼らなくても暮らしやすい、快適に移動できる公共交通ネットワークを目指すとしている。そのため、各地区および利用者のニーズを把握し、高齢者等、車を運転できない交通弱者が利用しやすいバス体系の整備を図る。また、えちぜん鉄道や路線パス、コミュニティバスなどの利用を促進し、地域の実情に応じたきめ細かな生活交通環境の整備を図るえちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画においては、車に頼り過ぎなくても暮らしやすいまちづくりや、周遊性の高い魅力ある広域観光のまちづくりを目指すため、えちぜん鉄道と路線パスや地域密着型のコミュニティバス等が連携し、公共交通網をネットワーク化する。